

イオン：被災地の子どもたちのために 「クリスマスチャリティ募金」贈呈式 @イオンモール石巻

1月25日、イオンモール石巻1F 緑の広場で贈呈式が行われました。「クリスマスチャリティ募金」は、昨年12月10日から25日まで全国のイオンモールで実施され、日本ユニセフ協会を通じて東日本大震災で被災した子どもたちとその家族のために役立ててほしいとの願いを込めて、イオン(株)専務執行役で、イオン東北代表の村上教行氏(気仙沼出身)から目録が贈呈されました。わずかの期間にもかかわらず、ご来店のみなさまから寄せられた募金は、5,349万円という高額でした。グリーンランド国際サンタクロース協会公認のサンタクロースさんも贈呈式のお手伝いをしてくださいました。1月に登場するサンタさんはめずらしかったです。



出前講座でボランティアが活躍

学校からの依頼により、2月6日、仙台市立根白石中学校3年生を対象に、2月8日は仙台白百合学園中学校3年生を対象に、ユニセフ学習会を実施しました。講師はユニセフ・ボランティアが3~4人で、ワークショップを行いながら、世界の子どもたちの様子を伝えます。また、生徒さんそれぞれに考える時間も設け、国際理解の一助となったと思います。



マラリアを防ぐ蚊帳の体験

みやぎ生協学校職域部会運営委員会で ユニセフについてお話しさせていただきました

2月20日、ホテル白萩で開催され、校長先生方約30名に、ユニセフのこと、東日本大震災での支援活動の様子を資料と写真を使いながら、お話しさせていただきました機会がありました。ユニセフ支援活動は、県内の小中学校では身近な国際支援活動として定着していましたが、まだ震災の影響が残っているように思われます。

2013年度第1回理事会・評議員会開催

2月13日、江陽グランドホテルにて開催。開会の前に、1月29日に亡くなられた佐藤剛彦前会長のご冥福を祈り、黙とうを捧げました。1995年の設立より2008年までの14年間会長としてご尽力くださいました。一力雅彦会長が議長を務め、2012年度の事業報告、決算報告、2013年度の事業計画、予算、第10期の理事・監事・評議員の選出等、議案審議ののち、すべて提案通り承認されました。2013年度は、東日本大震災支援の継続と、途上国支援の2本柱で活動を活発にすすめてまいります。



CAP (子どもへの暴力防止)実施校募集中

東日本大震災でのユニセフの支援「子どもの保護」で、県内の児童生徒、PTAを対象にワークショップを行います。CAPみやぎとの提携事業。「無料で」開催できます。お気軽にお申し込みください。



2013年度日本ユニセフ協会の全国協定地域組織事務局長会議が開催されました

2月14日~15日、東京高輪のユニセフハウスで開催されました。2012年の振り返りと2013年度の事業方針の報告、被災3県から東日本大震災の支援活動の報告、各地域組織の活動交流などが行われました。去年は3つの新しい地域組織が誕生しています。石川県ユニセフ協会、三重県ユニセフ協会、鹿児島県ユニセフ協会が加わり、現在全国には25の地域組織があります。それぞれの地域で、ユニセフへの協力活動を推進しています。